

TUL（経尿道的尿路結石除去術）入院診療計画書

推定される入院期間 約 4 日間
 特別な栄養管理の必要性 有・無

患者氏名
 患者ID

病棟 B棟6階
 病名 尿路結石

主治医
 担当看護師
 作成日

印

月 日	／	／	／	／	
経過	1日前	当日（術前）	当日（術後）	1日後	2日後
達成目標	入院生活の状況、手術までの経過をイメージでき、必要な行動がとれる	安全に手術が受けられる	循環と呼吸が安定している 疼痛コントロールができる 安静度が理解できる	疼痛コントロールができる 日常生活の注意点について理解できる	退院後の生活がイメージできる
注射		9時30分以降の手術の方は、病棟で点滴をしていきます	点滴をします	点滴をします	
投薬		薬の種類により朝少量の水で内服していただくことがあります。		内服薬の再開については、看護師がお知らせします 血尿、感染の状況に合わせて、お薬を処方します	退院時の状況に合わせて、お薬を処方します
検査 放射線	必要に応じて行います 必要に応じて行います			朝、採血があります X線をとります	
処置	身長、体重を測定します	血栓予防の為に、弾性ストッキングをはきます	麻酔科医の指示により酸素投与をします 翌日の朝まで、心電図モニターを装着します 尿の管が入っています	医師の許可が出たら、尿の管を抜きます 歩行後、弾性ストッキングを脱ぎます	
食事	 食事は夕食以降は絶食になります 0時以降は絶飲食になります	 終日飲水・食事はできません		 医師の許可が出たら、朝食から食事開始となります 水分制限がない場合は、1日1~1.5L程度の飲水を心掛けて下さい	
清潔	16時まで入浴できます	朝洗面をお願いします 入れ歯をしている方は、はずして下さい	うがいができます 夜の洗面は看護師がお手伝いします。	朝、洗面を手伝います 看護師と一緒に体を起こし、体を拭き替えます	
排泄	制限はありません		ベッド上の排泄です	制限はありません	
活動	安静度	制限はありません。	ベッド上安静です 起き上がることはできません 左右の寝返りはできません	医師の許可が出たら看護師と歩行訓練し、問題がなければ制限はありません。	制限はありません
	リハビリ			体力、筋力の状態に合わせて、医師が検討します	
看護ケア	入院時、14時に検温します マニキュア、付爪をされている方は落として下さい	朝と手術前に検温します	帰室後、30分後、1時間後、2時間後、14時、18時、22時に検温します	3回検温します	
確認事項	看護師が物品（T字帯、平オムツ）を確認します				退院は9時半です 看護師より退院時領収書（預かり書）の確認をした後、ネームバンドを切ります 忘れ物の確認をするので、お部屋でお待ち下さい
指導	医師、麻酔科医より手術の説明があります 家族の方とお聞き下さい 手術、麻酔同意書を書いて看護師に渡して下さい 病棟看護師と手術室看護師より入院生活と、手術について説明があります 薬剤師より服薬歴、持参薬等の確認をします 腕に識別バンドを装着します 貴重品の保管は御自身で行って下さい	眼鏡・腕時計等の金属類、貴重品は家族に預けて下さい 家族の方は手術中は病棟で待機して下さい 手術に行く前にトイレを済ませて下さい	手術後、医師が手術経過を説明します 看護師より手術後の安静度について説明します おしっこがしたいような感じが強い時や、痛みがある時は薬を使うと軽減しますので我慢せずにお伝え下さい	尿道の管を抜いた後、夕食頃まで水分を多くお摂り下さい 手術により一時的に尿が出にくくなることや血尿ができることがあります 最初に出た尿は、色と量を確認したいので、看護師に見せて下さい 排尿状態を記録用紙に記入して下さい 看護師より別紙パンフレットを用いて、日常生活の留意点、退院の説明をします 安心して退院できるように気がかりなことなどありましたらおたずね下さい	医師より次回外来で結果についての説明があります

【注意】・診療内容などは現時点で考えられるもので、今後治療を進めていくに従って変更する場合があります。
 ・入院期間については、現時点で予測されるものです。

私は、上記の説明を受け内容を理解しました。

平成 年 月 日

氏名

本人 その他 （続柄： ）